



もぐもぐだより2月

枇杷島保育園

調理員 大島・竹内記

令和5年2月27日発行

2日《ばら組》炒り大豆からきなこ作り

きなこ作りの前日、『大豆の変身』について話をすると、きなこが大豆からできていることにびっくりしていた子どもたち。当日、すり鉢、すり棒を初めて見る子もいて、すり棒の使い方に苦戦していました。



乾燥大豆、炒り大豆の匂いをくんくん...、「炒り大豆の方が、香ばしい匂いがする」「きなこと同じ匂いだよ」「おいしい匂いで食べたい！」

袋に入れた炒り大豆を、自分の手も一緒に叩いてしまわないように気をつけながら、めん棒でつぶしました。自分の番が回ってくるまでの間に、袋の中の炒り大豆を手のひらで押しつぶしている力自慢も！



炒り大豆がどんどん細く、きなこに変身していく様子に、みんな釘づけでした。出来上がったきなこは、スノーボールクッキーにしておやつの時間に食べ、きなこを存分に堪能しました。

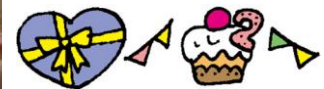
ひまわり組でも、『大豆の変身』について話すと、「豆腐は、お汁に入っているよね」「マーボー豆腐もそうだよ」「高野豆腐は、煮物だね」と、どんどん大豆製品が入っている料理の名前があがりました。食べ物に興味を持ってきている証拠ですね！



9日 クッキー作り

〈つぼみ・すみれ組〉

動物やお花などから好きな形のクッキーを2つ選び、レーズンやドライフルーツで飾りつけをしました。



〈さくら・ばら・ひまわり組〉

プレーンとココアの生地で好きな形を作り、カラースプレーやチョコチップをトッピング！



〈おやつの時間〉

自分が作ったクッキーがかわい過ぎて、「食べられなーい！」という子もいました。

